

2018年3月30日

～QB 第一号投資事業有限責任組合（QB 第一号ファンド）～ 「ジャクール株式会社」への出資について

QB パートナース有限責任事業組合を無限責任組合員とする、QB 第一号投資事業有限責任組合（以下、「QB 第一号ファンド」）は、2018年3月30日付で、ジャクール株式会社（以下、「ジャクール」）へ出資を行いましたので、お知らせします。

ジャクールは、九州大学起業部でメンターを務める後藤 玄利氏が設立した企業で、モバイルデバイス（スマートフォン、タブレット等）により専用の QR コードを読み取ることで、外国人旅行者が求める情報を各国の言語に翻訳した形で提供する多言語翻訳サービスの開発を行うベンチャーです。

本出資は、

- * 日本国内では、ラグビーワールドカップ、東京オリンピックの開催を控えており、外国人旅行者数の増加によるインバウンドビジネスの市場拡大が期待されるなか、ジャクールの多言語翻訳サービスが、今後課題となる外国人旅行者の言葉の壁の解消へと繋がり、観光産業等の発展への寄与が期待されること
- * ジャクールが提供する多言語翻訳サービスは、導入時にコストがかからないため導入障壁が低く、導入店舗の急速な増加が見込まれる

といった点を評価し、投資実行しました。

出資先企業の概要

会社名： ジャクール株式会社
所在地： 東京都千代田区有楽町一丁目 12 番 1 号 新有楽町ビル 11 階
代表者： 代表取締役 後藤 玄利
設立： 2016 年 10 月 7 日
事業内容： モバイルデバイスを活用した多言語翻訳サービスの開発
URL： http://jaqool.com/

QB 第一号ファンドについて

QB 第一号ファンドは、九州地域の大学を中心とした大学の研究シーズ及びシード・アーリー段階の大学発ベンチャーを投資対象とし、大学発ベンチャーの成長を支援するとともに、大学の研究成果の事業化による大学発ベンチャーの創出に取り組み、成長段階まで一気通貫でハンズオン支援することで、大学の研究成果の社会還元を促進し、地域における新産業の創出を目指す、九州地域で初の産学連携ファンドです。

【お問い合わせ先】 QB キャピタル合同会社 （担当：長浜）
住所：〒814-0001 福岡県福岡市早良区百道浜 2 丁目 1-22 SRP センタービル 706
電話：092-832-6200
URL： http://qbc.co.jp